

2025 年 11 月 14 日

株式会社日立製作所

日立社員がグローバルで最大規模の OSS 団体 CNCF より、日本の公式コミュニティ設立などをリードした功労を評価され「Chop Wood Carry Water Award」を受賞

国内企業の OSS エンジニアが活躍する場を創出し、AI を中心としたデジタル社会の発展に貢献

このたび、株式会社日立製作所(以下、日立)の Head of OSPO (Open Source Program Office)^{*1}である中村 雄一が、グローバルでクラウドネイティブと AI の技術革新を促す最大規模の団体である Cloud Native Computing Foundation(以下、CNCF)^{*2}の功労賞である「Chop Wood Carry Water Award」を受賞しました。本賞は、さまざまなオープンソース・ソフトウェア(OSS)の開発プロジェクトへの貢献や、それらを支えるコミュニティの活性化に尽力したメンバーに贈られるものです。本年は、CNCF に所属する 720 以上の団体の中から、6 名が選出されました。

今回の受賞は、企業の枠を超えて、日本初の公式コミュニティ「Cloud Native Community Japan」(以下、CNCJ)の設立^{*3}と運営に尽力したこと、また CNCF のグローバルイベントとして初開催の「KubeCon + CloudNativeCon Japan 2025」を CNCJ メンバーとともに招致し、FinOps Foundation イベントを同時開催して成功に導いたことなどが高く評価されたものです。これらの活動により国内企業の OSS エンジニアが活躍する場を創出し、AI を中心としたデジタル社会の発展に貢献しています。

日立はこれまで、デジタル社会の発展に不可欠な OSS の価値をいち早く認識し、IT と OT の両分野で OSS 活用を推進してきました。中村は日立において OSS のビジネス活用を推進するとともに、そのノウハウを複数の OSS コミュニティにフィードバックするなど、日本を代表する OSS コミュニティのリーダーとして数々の功績を重ねてきました。今後も日立は、お客さま・パートナーや OSS コミュニティとともに AI エコシステムを形成することで、社会課題を解決し持続的に成長する社会の実現に貢献していきます。

*1 ニュースリリース “日立、戦略的な OSS 活用をグローバルでリードする Open Source Program Office (OSPO)を設立”

(2024 年 11 月 8 日) <https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2024/11/1108.html>

*2 The Linux Foundation 傘下でコンテナやマイクロサービスなどクラウドネイティブ技術の開発や普及をグローバルにリードしている非営利団体

*3 ニュースリリース “クラウドネイティブの技術革新を促す日本初の公式コミュニティ「Cloud Native Community Japan」設立に参画”

(2023 年 12 月 1 日) <https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2023/12/1201.html>

CTO of the CNCF Chris Aniszczyk 氏のコメント

「Chop Wood Carry Water Award は、私たちのコミュニティを支える陰の功労を讃えるものです。中村 雄一氏はドキュメントの改善や Cloud Native Community Japan (CNCJ)のミートアップの企画・運営といった、重要な任務に心血を注ぎ、OSS 貢献の精神を具現化しています。彼の着実な取り組みが、CNCF プロジェクトの健全かつ持続可能な発展を支え、日本国内はもちろん、グローバルなコミュニティにも貢献し続けています。」

日立製作所 Head of OSPO 中村 雄一のコメント

「このたびは、CNCF より栄誉ある賞を拝受し、厚く御礼申し上げます。わたしは、これまで 20 年以上にわたり OSS コミュニティの発展に尽力してきました。The Linux Foundation(以下、LF)のボード・エバンジェリストとして、また、CNCF Governing Board^{*4}としても国内コミュニティと LF 関連団体との橋渡し役を担い、ビジネスの中で OSS エコシステム発展に取り組んでいます。また、国内エンジニアの育成や活躍を促進するとともに、CNCF の OSS である Keycloak においては認証・認可基盤としてのグローバルの価値向上に貢献してきました。さらに直近では、AI エージェントのアクセス制御^{*5}についても積極的に知見を提供し、ベストプラクティスの確立を働きかけています。今後も OSS コミュニティにおいてグローバルな社会課題の解決に寄与していきます。」

*4 お知らせ “日立の Head of OSPO が Cloud Native Computing Foundation の Governing Board メンバーに就任”

(2025 年 2 月 28 日) <https://www.hitachi.co.jp/information/info/20250228.html>

*5 ニュースリリース “AI エージェントの導入効果を最大化する HARC for AI を提供開始”

(2025 年 10 月 7 日) <https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2025/10/1007.html>

背景

近年、デジタル変革において活用されるクラウドネイティブや AI 技術は、OSS コミュニティの中で機能の拡充が急速に進んでいます。特に、CNCF は世界各地の 720 以上の団体が加入し、世界中のエンジニアが開発に参加しており、AI の基盤として欠かせないクラウドネイティブ技術の発展に貢献しています。しかし、2023 年当時、日本では CNCF と企業や団体をつなぐコミュニティが存在せず、日本発のクラウドネイティブな技術も少ない状況にありました。そこで中村は、グローバルな CNCF の開発コミュニティと、日本の企業や既存の団体をつなぐ組織である CNCJ を中心メンバーとして立ち上げ、国内企業のエンジニアに参画を促すなど、コミュニティ運営や普及活動に尽力してきました。

中村の経歴

株式会社日立製作所 Head of OSPO、博士(工学)

- ・ 2001 年～：OSS セキュリティの研究開発に携って以降、特に国内での SELinux^{*6} の普及活動をリードし、多数のコードをコミュニティに提供
- ・ 2015 年：SELinux に関する OSS 開発活動が認められ、OSS セキュリティのコミュニティメンバーと共に、情報処理学会より「喜安記念業績賞」を受賞
- ・ OSS Keycloak を活用した API 管理ソリューションを立ち上げ、メンテナも育成
- ・ 2022 年：LF のボードメンバーに就任
- ・ 2023 年：CNCF の Japan Chapter である CNCJ の設立に参画
- ・ 2024 年：LF Japan 初代エバンジェリスト就任
- ・ 2024 年：Head of Hitachi OSPO 就任
- ・ 2025 年：CNCF Governing Board 就任

*6 SELinux(Security-Enhanced Linux)は Linux システムにアクセスできるユーザを詳細に制御できる Linux カーネルの組み込みモジュール

日立の OSS 活動について

日立は、2000 年の LF 創立当初よりスポンサーとして、Linux カーネルの信頼性向上や、Keycloak における金融向けセキュリティの欧州・南米の規格に対応した機能開発に取り組み、コミュニティ活動を通じて日本における OSS の普及・拡大に貢献してきました。こうした長年の活動実績が評価され、グローバルなコミュニティにおける CNCF アンバサダー、TAG Security and Compliance の Tech Lead^{*7}、Keycloak や Hyperledger Fabric のメンテナ^{*8*9}といった役割で、日

立社員が活躍しており、日立グループとしてグローバルな普及活動を継続しています。近年では、CNCF 関連プロジェクトや国内外コミュニティを通じ、AI エージェントのデータアクセス制御でも最新の知見やノウハウを提供しています。

*7 お知らせ “日立の社員が Cloud Native Computing Foundation の TAG Security and Compliance の Tech Lead に初期メンバーとして就任” (2025 年 8 月 7 日) <https://www.hitachi.co.jp/products/it/oss/news/20250807.pdf>

*8 お知らせ “OSS「Keycloak」開発プロジェクトのメンテナに日立の社員が就任”
(2021 年 10 月 26 日) <https://www.hitachi.co.jp/products/it/oss/news/20211026.html>

*9 お知らせ “日本企業で初めて、日立の社員がエンタープライズ向けブロックチェーンの OSS「Hyperledger Fabric」開発プロジェクトのコアメンテナに就任” (2024 年 4 月 18 日) <https://www.hitachi.co.jp/products/it/blockchain/topics/20240418.html>

関連サイト

OSS(オープンソース・ソフトウェア) ホームページ <https://www.hitachi.co.jp/products/it/oss/index.html>

商標注記

記載の組織名、製品名は、それぞれの組織の商標もしくは登録商標です。

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2024 年度(2025 年 3 月期)売上収益は 9 兆 7,833 億円、2025 年 3 月末時点で連結子会社は 618 社、全世界で約 28 万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.co.jp をご覧ください。

お問い合わせ先

株式会社日立製作所
AI&ソフトウェアサービスビジネスユニット

お問い合わせフォーム
<https://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
